

ATP・迅速検査研究会 第44回定例講演会(会場聴講&WEBライブ聴講)
「公衆衛生・食品衛生で活躍する迅速検査と次亜塩素酸水」

【日時】 2021年9月28日(火) 13:00~16:45

【会場】 食情報館(東京都中央区八丁堀 2-14-4 ヤブ原ビル、日本食糧新聞社 6階ホール)

【定員】 会場 50名 WEB(ZOOM)視聴定員 100名

【受講費】 賛助会員企業・法人会員企業 1,000円、一般 3,000円(※要事前登録)

【申し込み締め切り】 9月17日(水) ※受講費は9月21日までに指定口座に振り込みをお願いします。

受付での密集回避のため当日の現金でのお支払いはご遠慮ください。

【お申し込み方法】 1. 住所、2. 氏名、3. 所属、4. E-mail、5. 電話番号、6. 会場聴講/ウェブ聴講の別、7. 会員/非会員の別(機能水研究振興財団関係者は会員扱いとなります)を、ATP・迅速検査研究会事務局 <info@atp-jinsokukensa.com>へお知らせください。

【会場での感染防止対策について】

会場内では新型コロナウイルス(COVID-19)感染予防のため、受付時の検温手指消毒にご協力ください。(体温が37.5度を超えている場合は、参加をご遠慮いただきます)

開場 12:00	受付 受付スタッフにお名刺を1枚お渡しください。 ※会場内で迅速検査関連の展示を行います。三密を避けてご覧ください。
13:00~13:05	開会あいさつ
13:05~14:05	公衆衛生・食品衛生の歴史に学ぶ 一般財団法人東京顕微鏡院 学術顧問 伊藤武 (ATP・迅速検査研究会 会長)
14:05~15:05	次亜塩素酸水の発展を取り巻く光と影:標準化に取り組む意義とは 一般財団法人機能水研究振興財団 理事長 堀田国元(ATP・迅速検査研究会 特別会員)
15:05~15:25	賛助会員プレゼンテーション(フォス・ジャパン株式会社)
15:25~15:45	休憩・展示
15:45~16:00	ATP・迅速検査研究会 活動報告 手洗い評価におけるATP検査・微生物検査の手法構築に向けた検討について
16:00~16:40	食品衛生におけるふき取り検査・迅速検査の有用性と可能性 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)食品研究部門 食品流通・安全研究領域 上級研究員 川崎晋(ATP・迅速検査研究会 理事)
16:40~16:45	閉会あいさつ

会場:食情報館 アクセス:
地下鉄八丁堀駅徒歩2分
地下鉄日本橋駅徒歩6分
東京駅八重洲口徒歩12分

